

第2章 人口動態統計

人口

管内の人口は127,282人で、平成28年と比べ1471人減少した。自然増減数は▲913人であり、過去16年減少が続いている。

出生

出生数は、853人で平成28年と比べ26人増加した。管内の出生率(人口千対)は6.7で全国(7.5)、県(7.0)と比較して低い。

低体重児出生数(2,500g未満)は98人、出生率(出生百対)は11.5で、全国(9.4)、県(9.0)と比較して高い。

死亡

死亡数は、1,766人で平成28年と比べ34人減少した。管内の死亡率(人口千対)は13.9となっており、全国(10.6)、県(11.4)と比較して高い。

死因別順位では、第1位が悪性新生物(人口10万対死亡率327.6)で第2位が老衰(225.5)、第3位が心疾患(189.3)となっている。

乳児死亡

乳児死亡数は1人、管内の乳児死亡率(出生千対)は1.2であった。全国(1.9)や県(2.1)と比較して低い。

死産

死産数は18人、死産率(出産千対)は20.7であった。全国(21.1)と比較すると低いが、県(17.8)と比較すると高い。

婚姻

婚姻件数は537組で婚姻率(人口千対)は4.2であった。婚姻率は、全国(4.8)と比較すると低いが、県(4.2)と比較すると同値。

離婚

離婚件数は191組で離婚率(人口千対)は1.50であった。離婚率は、全国(1.68)、と比較すると低いが、県(1.47)と比較すると高い。